

身近に潜む携帯電話の危険性

子どもが危ない！

保護者向け
啓発冊子

有害環境から子どもを守るのは、大人（親）の責任です！

青少年が健やかに育ち、力強く未来の社会を担っていくことは、私たち大人の共通の願いです。しかし近年、インターネットや携帯電話の急速な普及により、様々な情報が手軽に入手できるなど便利になった反面、青少年が多く有害情報にさらされています。特に、携帯電話からインターネット上の出会い系サイト、アダルトサイト、残虐な画像、自殺を誘うホームページなどへ容易にアクセスできる現状は、青少年の健全育成を阻害するだけでなく、犯罪に巻き込まれる危険さえ伴います。今、私たち大人が子どもとしっかり向き合い、一緒にこの問題を考えていきましょう。

守山野洲少年センター

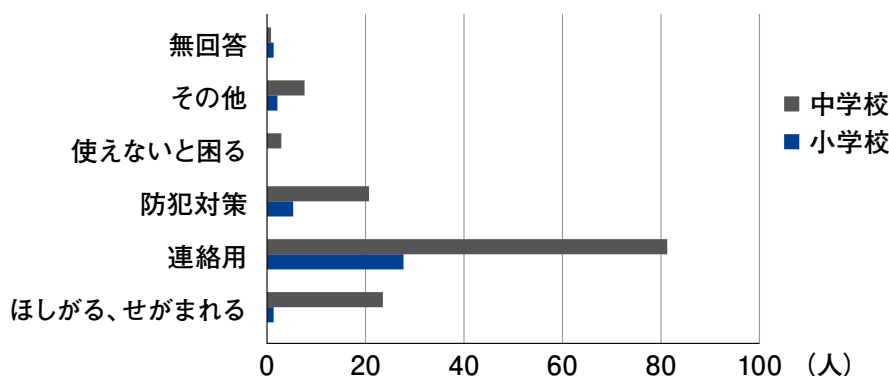
子どもの身近に潜む危険

ー 携帯電話アンケート結果に見る現状と課題 ー

守山野洲少年センターでは、有害環境浄化活動の重点として、学校や関係機関の協力をいただき、インターネット有害サイト等に関する情報収集や、携帯電話に関するアンケート調査を実施しました。アンケートは、守山・野洲両市の小・中・高校から各1校ずつを選び、小学5年生とその保護者、中学2年生とその保護者、高校2年生を対象に行いました。今回のアンケートを分析・考察した結果から、携帯電話の所有が数年前に比べ、特に**小学生や中学生で進んでいること（所有の低年齢化）**や子どもに携帯電話を持たせている**大人（親）の携帯電話に潜む危険性の認識不足や無防備な予防対策の実態**などが明らかになりました。

子どもたちを取り巻く現状を大人（親）がしっかりと認識し、危険な側面を有する携帯電話を持たせている大人（親）の責任として、特に家庭において、子どもと向き合い、今後の使用方法や予防対策（フィルタリングの有効活用）などについて話し合ひましょう。

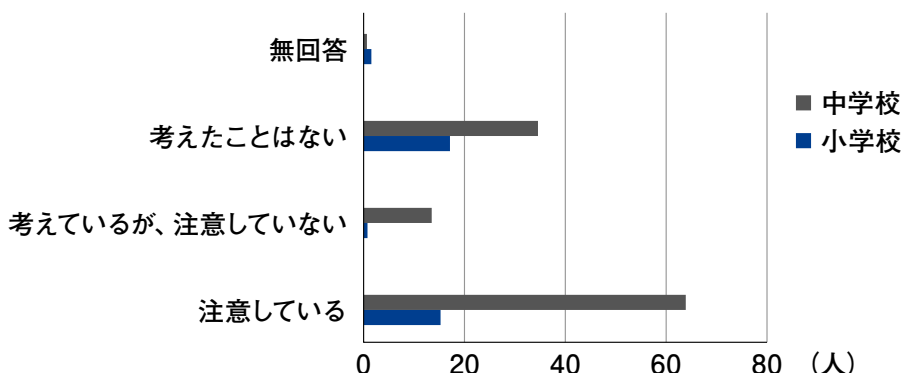
Q お子さんに携帯電話を持たせている理由はなんですか？



◆小・中学生とも「連絡用」としての利用が多く、中学生では「防犯対策用」としての利用も増えています。また、友達とのコミュニケーション・ツールとしてのニーズから、子どもにせがまれやむなく持たせている現状もあります。

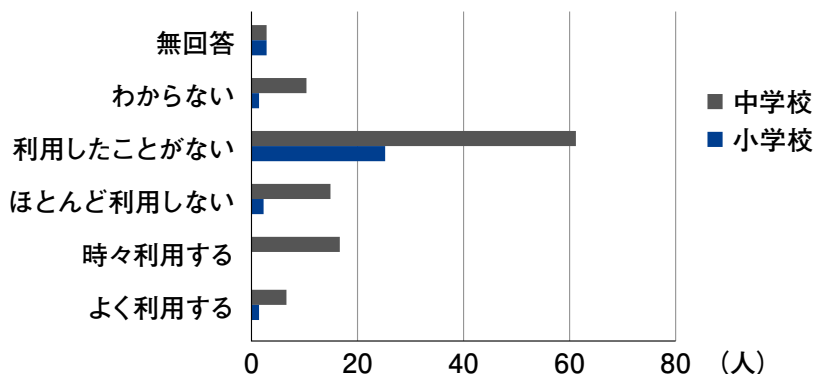
Q お子さんが有害サイトを利用しているかも知れないと考えたことはありますか？

◆小学生では、「考えたことがない」という割合が高く、危険性についての親の無関心さが伺えます。中学生では、「注意している」という割合が高いですが、実際の利用は、携帯電話は大人（親）の目にも触れにくいいため、目的とは違った利用実態があります。

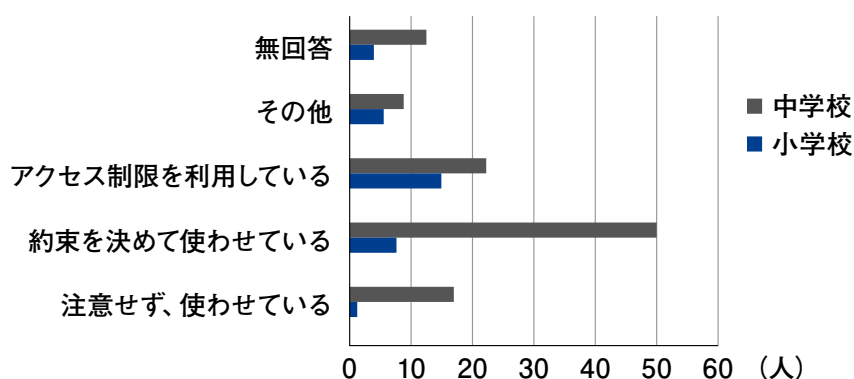


Q お子さんは掲示板・ブログ・チャットを利用することがありますか？

◆保護者の認識と子どもの利用実態にずれがみられます。子どものアンケート結果では、中学生の3人に1人が利用経験があると回答しています。子どもたちの実態を大人（親）が的確に把握できないまま利用させているケースが多くあります。



Q インターネット等の利用についてお子さんに何らかの注意をしていますか？



◆小学生では、「アクセス制限を利用している」割合が比較的高いですが、中学生では低くなっています。また、中学生では「約束を決めて利用させている」割合は高いですが、その約束がなかなか守られていないのが現実のようです。

Q 携帯電話を持たせて、よかったことやよくなかったことは何ですか？

☆よかったこと

- 友達と出かけているときなど、居場所確認ができる。
- 部活などで遠出するときなど、連絡がすぐとれる。
- 塾や習い事での送迎など連絡がとりやすい。
- 友達とメールで気軽に相談したり、話したりできる。
- メールで子どもとの意思疎通ができるようになった。
- 携帯電話のマナーなど親子で共通認識できた。
- ルールを決めて使用しているので、判断力がついた。

★よくなかったこと

- 暇があればメールをしている。
(夜中、食事中、勉強中)
- 悪口が書かれているメールが届いたりする。
- メールのしすぎで、視力が低下している。
- 使用料金が高かった。
(有料サイト、パケット通信など)
- 明日の連絡や持ち物など、学校で確認しなくなった。
- 利用目的以外に、遊びで使うことが多い。
- 使い方について注意しても、なかなか止められない。

携帯電話で身近になったインターネットの世界でもそこには危険がいっぱい!!

出会い系サイトは危険がいっぱい!

「出会い系サイト」へのアクセス手段として携帯電話を使用し、凶悪犯罪に巻き込まれるなど好奇心で利用し、被害に遭う事件が後を絶ちません。インターネットでは様々なコミュニティサイトで人と知り合うことができます。その中で相手の年齢や素性も分からず、軽はずみな出会いから犯罪に巻き込まれることが少なくありません。

■ 出会い系サイトにおける被害状況

	H13	H14	H15	H16	H17	H18
被害者数	757	1,517	1,510	1,286	1,267	1,387
うち児童	584 (77%)	1,273 (84%)	1,278 (85%)	1,085 (84%)	1,061 (84%)	1,153 (83%)
うち女性	574	1,255	1,262	1,076	1,052	1,149

※「児童」とは、18歳未満の者をいう。 ※（ ）は、「被害者数」に対する割合。 ※警察庁調べ

全国で問題になっているいじめ。肉体的な暴力だけではなく、特定のクラスメイトの悪口を書いたメールを送りつけたり、掲示板に書き込んだりするのもしじめです。インターネットを通じていつでも、どこからでもできることから、大変悪質な行為です。こうした行為により、学校に行けなくなったり、自殺に追い込むような事態を招いたりすることもあります。

メールなどで嫌がらせするのはいじめです!

個人情報盗まれます!

掲示板やチャットなどで仲良くなると、心を許して本当の友達のように思えることもあります。「どこに住んでるの?」「電話番号は?」など聞かれるとつい答えてしまいがちです。個人情報を教えることはとても危険です。相手に悪意がなくても誰がみているか分かりません。それが元で悪質なセールスや詐欺などの犯罪の被害にあう危険性があります。

フィルタリング（有害サイトアクセス制限）が 子どもを守る！！

わいせつ画像や暴力的画像を掲載しているサイトなど、子どもに有害で、不適切な特定サイトを閲覧できないようにするのが「フィルタリング（有害サイトアクセス制限）」です。2007年より各携帯電話事業者は、新規申込書および親権者同意書にフィルタリングサービス申込欄を新設し、新規申込み受付時にフィルタリングサービスの利用に関する契約者および親権者への意思確認を必ず行うようになりました。子どもに携帯電話を持たせる場合は、必ずフィルタリングをして使用させるようにしましょう。

今すぐ利用できる **フィルタリングサービス**

携帯電話 会 社 名		サービス名	使用料	登録 申込	内 容
アクセス制限	NTTドコモ	キッズiモードフィルタ	無料	必要	iモードメニューサイトのみアクセスできる。
		iモードフィルタ	無料	必要	iモードメニューサイトとiモードメニューサイト以外で出会い系サイトなどを除いた一般サイトにアクセスできる。
		時間制限	無料	必要	22時から翌日6時までiモードからすべてのサイトのアクセスが制限される。
	au	EZ安心アクセスサービス	無料	必要	EZウェブからのアクセスを、厳選した青少年向けの公式サイトだけに制限。出会い系サイトなどへのアクセスをブロックする。
	ソフトバンク	ウェブ利用制限	無料	必要	未成年にとって有害な情報へのアクセスを制限することができる。
		yahoo!キッズ	無料	必要	楽しく安全なサイト（オフィシャルコンテンツからの抜粋）のみにアクセスできる。
インターネットアクセス制限		本体機能		インターネットサイトへのURLの直接入力によるアクセスを防止することが可能。	

※設定方法および規制される内容は機種により異なる場合があります。詳しくは各社の取扱説明書をご覧ください。

子どもを守るために実行させましょう！

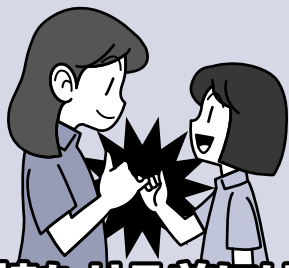
『 3 つ の N O ! 』

出会い系サイトなど有害サイトを ① 見 ない

メールや掲示板に悪口を ② 書 き 込 ま ない

ネット上で知り合った人に ③ 会 わ ない

携帯デビュー 8つの 約束



一旦携帯電話を持たせてしまうと、子どもは大人（親）の思いや意図とは違った使い方をしているケースが多く、その結果、いろいろな問題が生じています。特に、中学校、高校と学年が進むにつれ、携帯電話でのメールやインターネット機能を利用する機会も多くなり、大人（親）が思いもつかない世界に飛び込んでいるケースもあります。子どもたちは想像以上に知識や操作方法を習得しており、自由自在に使いこなしているのです。

持たせる前には、親子で約束を決めて使わせましょう！

1 自分の部屋では使わない

2 深夜には使わない

3 一定額以上は使わない

4 学校で決められたルールは守る

5 他人を傷つけるような使い方をしない

6 心当たりのないメールは親に報告する

7 必ずフィルタリングをする

8 約束違反は使用を禁止する

守山野洲少年センター『あすくる守山野洲』

守山市吉身三丁目11番43号 守山市商工会館3階 TEL 077-583-7474 / FAX 077-581-1419